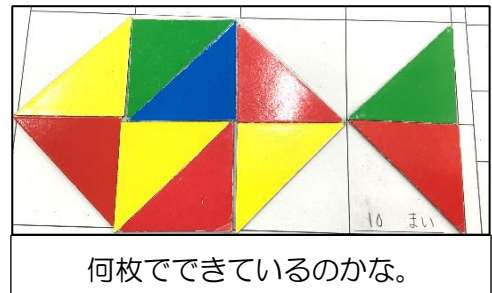




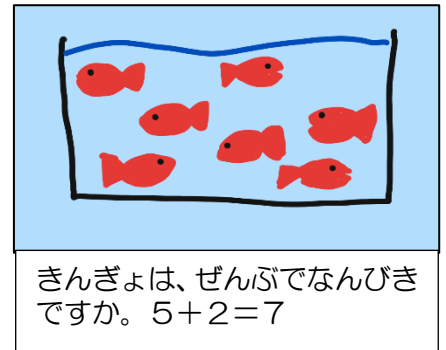
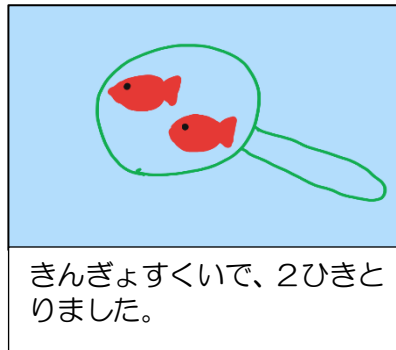
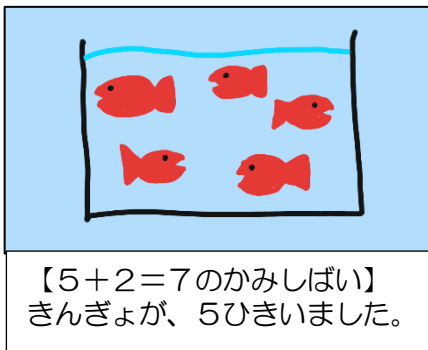
1年生は、タブレットの使い方を練習しながら、少しずつ授業に取り入れてきました。簡単に作業できることで、考えることにたくさんの時間を使えること、繰り返し何度もやり直せること、考えを共有しやすいことなど、タブレットのよさがいろいろとありました。

◎算数「いろいろなかたち」「けいさんのかみしばい」

三角形の色板を並べて、何枚でできているか考えたり、自由に形を作ったりする学習です。同じ形でも違う並べ方があったり、同じ枚数で作ってもいろいろな形ができてしまいます。それぞれが作った形をロイロノートで共有することで、違いを見つけたり、参考にしたりすることが簡単にできました。



また、式に合うように絵を描いて話を作る「けいさんのかみしばい」の学習でも、ロイロノートを活用しました。3枚のカードに絵を描き、順にめくっていきました。画用紙にクレヨン等で描くよりも簡単に短時間でできました。友達と見合う時間を多くとることができ、いろいろな考えに触れることができました。同じ足し算でも、増える場面と合わせる場面があること、引き算では同じ減る場面でも、なくす、食べる、あげる、壊れるなどいろいろな場面があることを確認することもできました。



◎生活科「秋で遊ぼう」

秋のどんぐりや松ぼっくりを使って工夫して遊ぶ学習では、作ってみたい物を3つ選んで書き、みんなで共有しました。友達の意見も参考にしながら、作るものを決めていきました。活動後の授業を振り返りも、タブレットで行って提出しました。

